

わらべうたで遊ぼう

毎週月曜日と水曜日に行われているにじっこタイムは、とても人気です。絵本や手遊び、パネルシアターなど親子で楽しめる時間です。月曜日のにじっこタイムでは、毎回わらべうたを取り入れています。なじみがない人も多いかと思いますが、聞いたことがあるものもたくさんあると思います。例えば、「だるまさん だるまさん にらめっこしましょ わらうとまけよ あっぷっぷ」もわらべうたです。赤ちゃんから遊べ、大人がいろいろな表情を見せることで、子どもの表情も豊かになり、コミュニケーションの始まりにもなります。

実は、わらべうたにはいろいろな意味があり、にじっこタイムでは、簡単に説明をしてから一緒に遊びます。コロナ禍で、マスクを付けた生活が続いています。目の動きだけでにらめっこしてみるのも楽しいですよ。また、改めてふれあいの大切さを感じる人も多いのではないのでしょうか。親子で、家族で思いっきり変な顔をして楽しみましょう。

にじっこタイム

▶開催日 毎週月、水曜日

▶時間 10時30分～30分程度

※申込不要



地域包括支援センターだより

介護が必要になっても、認知症になっても 住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けていくために…

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていける社会の実現のために、コロナ禍の今、私たち自身ができることは何でしょうか。周りの人々や地域の皆さんが共に支え合い、助け合いながら行えることとは何でしょうか。

さまざまな制度の利用や行政の役割について、四つにまとめました。

次の四つの「助」を理解し、連携して実践していくことが大切です。

自助—自分で自分を助ける

健康維持のためにがん検診を受けたり、健康診査を受診したり、介護予防活動に取り組むなど、まずは自分自身が考え、行動して問題の解決を図ることです。

共助—制度化された相互扶助

医療保険、年金、介護保険など相互の負担で成り立つ社会保険制度によるサービスです。

互助—みんなの支え合い

家族、友人、周りの人同士が支え合い助け合うこと、認知症を理解し見守ること、また、町内会・自治会などの活動、ボランティア活動など幅広い形態が想定されます。

公助—行政による支援

法律や制度に基づき、行政機関による高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護などの支援です。



コロナ禍の今こそ高齢者が孤立しないように見守ることが重要です。連携して取り組みましょう。



連載 きらりと輝く！ さくらっカンパニー

8 さくらステップ3 大垣共立銀行高富支店

❁「こがさくらカンパニー」！

- ・育児休業制度は、子どもが3歳になる年度末まで取得することができる。
- ・女性社員で結成されたL,Sプロジェクトでは、女性向けの商品やサービスの企画・開発、女性向けのイベントの企画・運営など、女性ならではの視点でさまざまな活動を行っている。
- ・育児休業中の社員、職場復帰し仕事と育児を両立している社員向けに子育てや職場復帰などに関する情報交換の場を設けている。

❁「わが社のさくら」

先輩や上司に支えられ、楽しく仕事ができています。と語る秋田さんに話を聞きました。

私の会社は、女性が活躍するためのサポート態勢がきめ細やかに整備されていると感じています。育児を

市では、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進に積極的な事業所を山県市さくらカンパニーとして認定しています。連載では、認定企業の取り組みを紹介します。

企画画財政課 TEL22-6825

する社員をサポートしているなどし、ご事務局では、毎年育児に関するセミナーや社員同士の交流の場を設けています。また、育児休業中でも、eラーニングを視聴することができます。このような会社のサポートを多くの女性社員が活用しており、長く働きたいと思う私にとっても安心できる職場です。

これからも、みんなで協力しながら笑顔で大切に仕事を続けていきたいです。



MC業務担当 秋田 真由子さん

連載 山県市の祭りと民俗芸能

25 柿野獅子神楽 (美山地域 柿野)

市重要無形民俗文化財

■実施場所 清瀬神社・垣野神社
■実施主体 柿野獅子神楽保存会

市内には、先人が築き、大切に守ってきた伝統的な祭りや民俗芸能などの無形民俗文化財が多数継承されています。こうした地域の宝である民俗芸能や行事について、「岐阜県山県市無形民俗文化財調査報告書」から紹介します。

岡生涯学習課文化財調査室 TEL32-9008



悪魔つ祓いの様子

市無形民俗文化財調査報告書は、市内の小中学校、図書館、中央公民館、地区公民館に備えてあります。

【内容】悪魔つ祓いと余興芸として獅子芝居(地元では神楽芝居という)傾城阿波の鳴門巡礼歌の段を伝えています。

【悪魔つ祓い】4月第2日曜日に行われる柿野祭において、お旅所前で奉納します。悪魔つ祓いは神神楽ともいい、寄せ(寄せ太鼓)から始まり、幕舞、かかり、おあげ、こあげ、おさめ、かぶぬきと呼ばれる各舞からなり、この順序を通して舞います。鈴と御幣(とひ)を手に持ち、曲芸的な所作を繰り返します。また、8月14日に行われる千燈祭では、1年ごとに清瀬神社、垣野神社で奉納します。(本来は8月14日と23日の2日間、両神社で1日ずつ千燈祭を行っています)

【獅子芝居】現在はイベントなどへの出演依頼を受け、余興として演じています。

【由来】柿野獅子神楽の始まりは詳しく分かりませんが「尾張からきて教えてくれた」という伝承があります。